

# YAMATO INTERNATIONAL INC. 4Q 2017 Fact Sheet

【会社名】 ヤマト インターナショナル株式会社 【代表者】 取締役社長 盤若 智基  
 【設立】 1947年6月16日 【本社所在地】  
 <大阪本社> 〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西1丁目3番1号  
 <東京本社> 〒143-0006 東京都大田区平和島5丁目1番1号  
 【資本金】 49億17百万円 【決算月】 8月(2010年度より8月期に変更)  
 【上場】 東証一部 証券コード 8127

## OVERVIEW

中期構造改革『ハードからソフトへの変革』のもと、ブランディング型ビジネスの確立に向け数々の変革を成し遂げた結果、収益を生み出しやすい企業体質へ。

構造改革の成果により全段階の利益において大幅増益を達成。2017年8月期を以って「中期構造改革」を完了し、次なるステップ「中期成長戦略」へ新たな舵を切る。

『ハードからソフトへの変革』とその主な項目は継続し、自社で商標を持ちイニシアチブをとる事が可能な事業に積極投資。お客様が求める「新しい価値」をWEBマーケティングやSNSなどを通じ「新しいつながり方」で提供し「集客の拡大」「利益の拡大」をはかる。

事業戦略の根幹となる「クロコダイル」の安定成長と、投資戦略となる新規事業「CITERA」・「Penfield」へ注力。また「ワークスタイル変革」による新しい収入源、効率化やコスト削減から生まれた余力を更に基幹事業や新規事業へ先行投資していく。

## 連結 PL

	2016/8	2017/8	2018/8(計画)
売上高	21,566	18,704	16,600
営業利益	338	756	600
<売上比>	1.6%	4.0%	3.6%
経常利益	360	817	640
<売上比>	1.7%	4.4%	3.9%
当期純利益	▲3,468	207	350
<売上比>		1.1%	2.1%

## 配当

	2016/8	2017/8	2018/8(計画)
配当	12円	12円	12円
	上期6円/下期6円	上期6円/下期6円	上期6円/下期6円

## BS

	2016/8	2017/8
流動資産	14,087	13,439
現金及び現金同等物	9,140	9,652
固定資産	10,537	10,329
有形固定資産	7,144	6,778
無形固定資産	657	570
資産合計	24,624	23,769
流動負債	5,519	5,741
固定負債	1,661	496
負債合計	7,180	6,238
純資産合計	17,443	17,530
負債・純資産合計	24,624	23,769

## 中期構造改革「ハードからソフトへの変革」

### ブランディング型ビジネスの確立

「ソフトの投資」

「集客の拡大」

「利益の拡大」

「新しい価値」を  
「新しいつながり方」で

### 3年間の投資フェーズ

1 事業戦略 2 投資戦略 3 ワークスタイル変革

ヤマトならではの強みを徹底的に活かす

### 資産と経験の活用

▶ CIの刷新 ▶ 東西本社の移転改装 ▶ 戦略の転換 ▶ ブランドポートフォリオの入替 ▶ ワークスタイル変革

## 設立70周年 / 第三の創業

### 1 事業戦略 < CROCODILE >

#### ▶ 30万人会員化

会員数(前年比) +35%  
EC売上 +27%  
スマホ構成比 +8pt

LINE@ + 会員数 96,000人  
(2017年8月期末時点)

#### ▶ テレコマース

更なるサービスの向上&EC売上の拡大

「新しい価値」を「新しいつながり方」で  
「集客の拡大」

#### ▶ 出店

・クロコダイルレディス出店  
・Relax・Sports・Chicの  
更なる立地獲得



#### ▶ ライセンスビジネス

・計9社17カテゴリーのライセンス展開



新たに1社3カテゴリーが追加

### 2 投資戦略 < CITERA・Penfield >

#### CITERA 3年間の投資フェーズ

初年度 ブランディングの確立と「集客の拡大」を目標に集中投資  
グローバルに通用する商品カテゴリー

2017.09~ これまでのWEBマーケティング+ショールーミング  
スタイルのフラッグシップストアの出店も視野



#### Penfield

初年度 積極的なWEBマーケティング/卸/Pop-upストア

2017.09~ 差別化されたブランディングの確立  
第2フェーズで予定される店舗展開への準備

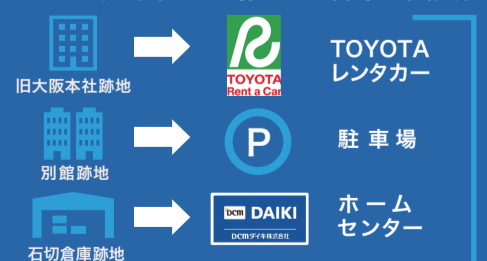
### 3 投資戦略/ワークスタイル変革

#### 資産の有効活用

##### ▶ EC物流を内製化



##### ▶ 旧大阪本社・別館/石切倉庫を賃貸化



子会社  
ヤマトファッション  
サービスの有効活用

今期より収益化

##### ▶ 東西本社の移転改装

リモートワーク/フリーアドレス化



##### ▶ 店舗にタブレットを配布

900店舗



コスト削減 + コミュニケーション・スピード・効率化が一挙に進み  
社内でも「新しいつながり方」を実現

##### ▶ ワークスタイル変革

新聞・雑誌記事掲載/TV放映/第30回日経ニューオフィス賞受賞

未来のヤマトをリードする人財の獲得・育成へ

収益を  
生み出しやすい  
企業体質に

2017.06

2017.09

投資と成長に  
集中できる環境

中期成長戦略

新しい収入源、更に効率化やコスト削減から生まれた余力を  
基幹事業や新規事業に積極的に先行投資